

# 陣山校区 社協より



第 81 号

発行者  
陣山校区  
社会福祉協議会

責任者  
花田 壽賀子

事務局  
陣山市民センター  
TEL/FAX  
661-1657

わたしたちのまち陣山!!



陣山校区社協 会長 花田 寿賀子  
令和6年度も、  
地域の皆さま方  
のご支援をいた  
だきながらすべ  
ての行事をつつ  
がなく終わることができました。  
心より感謝申し上げます。

心より感謝申し上げます。

ようやくコロナ禍は収束したものの以  
前とは違った日常が過ぎていて、高齢化と  
合わせ暮らしを支える地域福祉活動の大  
切さを改めて感じているところです。

この令和6年度で市社協はふれあいネ  
ットワーク活動30周年となり、陣山社協も  
同様に取り組んでまいりました。  
そういつた中、以前と比べ人々の意識も  
変化して特に「見守り活動」は地域にとっ  
て今や不可欠なものとなっております。

しかしながら活動者が不足しているこ  
う現実もあり、元気な高齢者の方のご協  
力を切望している現状です。

市社協の「福祉協力員意識調査報告書」  
によると、年齢が高いほど「やりがいを感じ  
ている人」が多いというデータがあり  
「活動は自分のためでもある」ことが意識  
されています。

何卒、14歳以下の子どもは、50名、高齢  
化率37.5%の陣山校区の状況を踏まえ、住民  
参加による福祉活動を推進するため、高齢  
者の方は勿論のこと今後とも地域の皆さま  
方のご尽力を  
とっせよよろしくお願い申し上げます。

気が付けば、三十一年!!

【第20回】福祉協力員研修交流会

保健福祉部会 部長 伊藤 総子

銀杏の葉が舞い散る12月6日にご来賓  
と福祉協力員約70名が参加して研修交流  
会が開催されました。講演は西区社協  
南里事務局長による「福祉協力員としての  
個人情報適切な取り扱いを学ぶ」では、  
初心に戻り福祉協力員の役目、心構えにつ  
いて学習し「上手に助ける」「上手に助け  
られる」活動のアドバイスでした。

特に、個人情報の適切な取り扱いについ  
ては、相談者の触れられたくない事柄であ  
り、福祉協力員として悩ましいものでは  
が、相談者の理解や合意をベースに対応す  
ることが大切と考えます。

続く講演は、黒崎交番 上田静也所長に  
よる「高齢者が交通事故・詐欺被害に遭わ  
ないために」で、黒崎交番管内や西署管内

の交通事故発生状況や詐欺発生状況の報  
告があり、ふれあいサロンなど町内の人が  
集まる機会があれば「出前講演」もできる  
ので気軽に相談してくださいとのこ  
とでした。

ご来賓の皆さま、  
福祉協力員の皆さま  
まで参加ありがた  
うございました。



現任福祉協力員研修会に参加して  
活動で困ったことの情報共有が大切!

陣山1 福祉協力員 長岡 奈留美

令和6年11月12日(火)八幡西生涯学  
習センターにて、北九州市立大学・坂本准  
教授による「私たち福祉協力員 ひとりじ  
やないと感じられるまちへ」との内容で講  
話と各グループに分かれて「相談を受けて  
困ったこと」や「見守り訪問活動」につい  
ての活発な会話をを行い、グループ毎の発表を  
行いました。

福祉協力員として、地域の行事やふれあい  
サロンに参加し、ほかの福祉協力員さんと  
の情報共有し「見守り活動」していきたく  
いと思いました。

五年間をふりかえって

安心して暮らせるまちづくり!

陣山市民センター 館長 石橋 寿子



陣山市民センターに着  
任して五年が経ちまし  
た。地域の皆さまには日  
頃よりセンターへの「  
支援・ご協力に感謝致し  
ています。長かったよう  
で本当に短かった五年間でした。

着任当初はコロナ禍の中、多くの行事は  
中止され、センター業務も休止せざるを得  
ない状況に余儀なくされました。何もでき  
ないと焦っていましたが、地域の方々がセ  
ンターに顔を見せてくださり、また声をか  
けていただき、いろんな話を聞く機会が増  
え、この時間が貴重なんだなということに  
気づかせてもらいました。

できることからゆくりと進めばいいと  
改めて思うことができました。

社協では、広報部会の一員として社協だ  
より発行のお手伝いを微力ながらさせてい  
ただきました。

「みんなが安心して暮らせる支え合いの  
まちづくり」をスローガンに陣山校区社協  
の一層のご活躍と今後の取り組みに期待し  
ています。

お世話になり、本当にありがとうございました。

【社協 賛助会員 募集】  
皆さまからの会費が、「共助」  
として地域の福祉活動を支え  
ています!  
\*会員 および 年会費\*  
個人会員 (1口) 1,000円  
陣山市民センターに  
問い合わせ下さい。  
☎093-661-1657

ふれあい餅つき大会 奮闘記

広報部会 岩下 由美子

寒空の中、杵の音が響く。掛け声も、続く。迫力もあり、頼りなさもあり。個性豊かな、ほわほわの餅が、私たちの前に運ばれてきた。みるみるうちに、真っ白なお化粧の丸餅になる。

私の、くたくだのへんてこ餅！  
ベテランのお姉さまの「愛ある特訓」が始まる。何故か小さい頃に親戚と餅つきをした記憶が蘇った不器用な私でも、何個も丸めるうちに、少しはみてくれが良くなってきた。気が付けば、袖口もお腹のあたりも、真っ白！

年甲斐もなく、はっちゃけていた。餅つきは、子孫繁栄や一族の繁栄を願うための行事だが、地域のイベントとしての開催は、とても貴重な経験の場になった。地域の皆さまへお疲れ様でした。



ふれあいサロンを開催しました!!

清納第4町会 田代 京子

令和6年11月2日、町内の年長者をお迎えしてふれあいサロンを開催しました。

清納集会所には、見守り対象者16名と社協協力員や町内会および陣山社協17名が集まりました。

講師に大羽 雅江さんを迎え「心が元気にカラセラピー」の内容で、色の特性について学び、色をうまく使い分けて、美的センスアップ笑顔になれるひと時を一緒に過ごしました。



まち協のバザーに参加しました!

まち協主催の「サマーフェスティバル」8月24日(土)で、バザーに参加しました。

市社協の事業の見直しで助成金が減額され、陣山社協として、新たな事業資金の調達が必要になりました。そこで、陣山まち協の協力を得て陣山社協は「バザー」に参加し地域の皆さまのご協力をいただきました。味自慢のサーターアンタギーやかき氷など

とを対面販売し、参加の地域の方々との楽しい会話もできました。

ご参加の皆さん、感謝いたします!



サンタさんがやって来た!

「ママとも広場」と「子育てほのぼのルーム」を開催しました。

保健師さんによる身体測定と育児相談のあと、一足早いクリスマスを楽しみました。サンタさんの登場に参加ハイビーはきょんとしていました。可愛いプレゼントを渡すと可愛いお手々で中身を確認していました。(なんだらうね...?)

インフルエンザの蔓延で外出を避ける若いお母さんが参加を見合わせたのか?... 少人数での催しでした。

終了後の反省会では、気軽に参加できるように若いママさんにとのようPRするのか? スマホ&の活用! など今後

どのような工夫をするかの意見が出ました。

令和7年度も毎月第2水曜日に工夫を凝らした「ママとも広場」を開催する予定です!

保健師さんによる育児相談やベテランママさんとの交流も楽しいですよ。



【町会・グループ】 陣山5町会 匿名希望様

【氏名】 匿名希望様

【氏名】 長谷 康子 様

【氏名】 清納三町会 執行 東興 様

☆香典返しのご芳志は陣山市民センターでお受けいたします。なお、ご芳志は地域福祉のために活用させていただきます。

編集後記

広報部会活動に参加して、あっというまの2年間でした。地域の皆さまに手軽に読んでいただけるようにカラー化・大文字化・楽しい写真の掲載などの工夫を凝らしましたが、いかがでしたか?

予算の関係で、年3回発行から、2回に減ることになりましたが、地域の皆さまの活動を明るく元気に!

発信していこうと思います。

広報部会 M & N

みなさまのご感想、ご意見をお待ちしております。

